

(様式1)

1 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和 3年 12月 20日

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	3491100289		
法人名	株式会社アーバン・ケア		
事業所名	グループホーム なでしこ		
所在地	尾道市吉和町5122-1 (電話) 0848-25-2772		
自己評価作成日	令和3年8月15日	評価結果市町受理日	

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/34/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=3491100289-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/34/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=3491100289-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
-------------	---

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	一般社団法人広島県シルバーサービス振興会
所在地	広島市南区皆実町一丁目6-29
訪問調査日	令和3年12月8日

【事業所が特に力を入れている点、アピールしたい点（事業所記入）】

入居者さんの生活歴をもとに会話を深めて職員との信頼関係を築き、同時にご家族との関係性も保てるよう密な連絡を心掛けています。また、職員も定着しているので日々顔馴染みの支援ができてると自負しています。入居者さんに体調変化があった場合にはかかりつけ医と連絡を取り合い、何かあればすぐに対応できるような体制作りも心掛けています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

基本理念の一つに「地域との交流を通し」を掲げ、地域との交流を盛んに実施している。コロナ禍で日常生活において制限が多く地域との行事等の交流は難しく感染症対策の観点から参加も見送っている。自粛が続く情勢下でも日々の近所の散歩は欠かさずに行っており、近隣住民との日常の関わりを継続し、これまでの地域との関わってきた経緯もあり、顔馴染みの関係が出来るなど、交流にも繋がっている。食事は利用者の出来る範囲で準備を行いながら、旬なものを取り入れ、3食手作りで提供している。また、定期的なカンファレンスを行い、質の高いサービスが行える体制となっている。更に終末期の看取りも可能とし、24時間医療介護連携体制を整えている。

自己評価	外部評価	項目(虹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I 理念に基づく運営</b>					
1	1	<p>○理念の共有と実践</p> <p>地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践に近づけている。</p>	<p>法人の基本理念を玄関ホールと各ユニットの壁面に掲示して、職員に周知させている。</p>	<p>開所時からの理念に「地域交流を通し」を追加し、地域を根源とし、地域の中での事業所という意識を高く持っている。新年度には理念に沿って実践ができていないかアンケートを行い、職員は自身の取り組みを振り返り、決意表明を毎年行い、取り組む目標や姿勢を明確にしていく形がある。</p>	<p>職員各人の抱負を記入し、法人へ提出し1年間の目標を定められているが、更に深化し、法人の理念に沿った抱負とされ、理念に沿ったケアができていないか個人面談を実施し、振り返りをすることを期待します。</p>
2	2	<p>○事業所と地域とのつきあい</p> <p>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。</p>	<p>地元の町内会に加入しており、シティークリーニング(町内の清掃活動)に参加している。</p>	<p>町内会に加入し、回覧板も回している。運営推進会議の出席者の民生委員より地域行事の参加依頼があり、コロナ禍以前では積極的に参加していた経緯がある。また、とんど祭りは近隣グループホームとの共同で飾り付けを作成している。市全体での清掃活動は職員が参加している。</p>	
3		<p>○事業所の力を活かした地域貢献</p> <p>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。</p>	<p>敷地の入り口に掲示板を設置しており、施設だよりや市町からの連絡事項などを掲示している。</p>	/	/
4	3	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実績、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。</p>	<p>コロナウイルスの関係で外部からの参加を見合わせている。関連施設の管理者などが合同で話し合いを行っている。</p>	<p>家族会と兼ねて行政・地域包括支援センターの職員や民生委員等の参加のもと実施していたが、コロナ禍のため、外部からの参加は控える形で、法人内の関係者にて合同で話し合いを行っている。議事録を家族や行政に送付し事業所の活動について情報を共有している。</p>	
5	4	<p>○市町との連携</p> <p>市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実績やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協働関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>施設内で発生した事故で病院受診を伴った場合は、速やかに事故報告書を作成し提出している。</p>	<p>副所長が普段から役所に出向きコロナ禍の状況報告を行い、市からも入所や地域の高齢者の相談があるなど情報共有を行っている。施設内で起きた事故は事故報告書として市に提出をしている。また、コロナ禍で運営推進会議の開催について、常に市に相談しながら実施の状況判断を行っている。</p>	

自己評価	外部評価	項 目( 虹ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	5	<b>○身体拘束をしないケアの実践</b> 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	身体拘束廃止に関する指針を作成し、職員への周知に努めている。今年度より虐待防止法に基づいた施設内研修の開催を試みている。	「身体拘束廃止に関する指針」等を基に月1回カンファレンスの会議後に身体拘束及び虐待の研修会を実施している。不適切なケアについても「アンケート調査」を行い職員個々が振り返りを行っている。転倒予防の観点から身体拘束をしないため、利用者の様子や状態に合わせ居室内を畳に変えた例もある。	
7		<b>○虐待の防止の徹底</b> 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。	職員会議の最後に高齢者虐待について資料を作成し、職員に周知する場を設けている。		
8		<b>○権利擁護に関する制度の理解と活用</b> 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	実際に成年後見に携わっている職員から制度について情報を得ている。また、成年後見人が就いた入居希望者の方も分け隔てなく受け付けている。		
9		<b>○契約に関する説明と納得</b> 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	入居契約時に内容の説明を行い、疑問点や質問が無いか尋ねている。それ以降でも疑問点や不明な事があればその都度対応している。		
10	6	<b>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</b> 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	玄関先に苦情箱を設置している。また口頭や電話で意見や要望があった場合も常に受け付けている。	玄関先に意見箱を設置しているが、苦情の意見はなく、感謝の意を記した物があった。コロナ禍で面会制限をかけていたが、家族から利用者に逢いたいとの意見をいただき、予約制で10分間限定での面会を開始している。	

自己評価	外部評価	項目(虹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。	毎月、職員会議を行い、意見や提案を聞く機会を設けている。また、言いにくい事があれば個別でも行っている。	毎月1回カンファレンス会議の中で職員会議も行い、職員からの業務上の提案や勤務のシフト等も話し合っている。コロナ禍で休憩時間が課題となり、休憩時間が取得できるように業務内容の改善を行ったこともある。特に職員のメンタル面についても配慮を行うようにしている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。	勤務時間内で業務が終了するように努めている。必要な残業に対しては法定で定められた手当を支給している。		
13		○職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。	施設外での研修はオンラインでの研修参加を検討しているが、今のところ参加は出来ていない。施設内では研修の場は設けられていないが、職員間で指導を行っている。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている。	近隣のにしぎこの家さんからの近隣の防災についての勉強会の案内があり参加を検討している。		
<b>II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。	本人の生活歴や病歴などの把握に努め、会話の中で困っていること、不安なこと、要望などを聞きながら、信頼関係を築けるように努めている。		

自己評価	外部評価	項 目( 虹ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。</p>	<p>家族の方が困っていること、不安なこと、要望などに耳を傾けながら、家族の意向なども聞き取れるように努めている。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。</p>	<p>本人やご家族の意向をもとに何を必要としているか把握し支援につなげられるか検討している。また、当施設で対応が難しい場合はご家族に他のサービスについて説明し、提案している。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。</p>	<p>身体動作が可能な方には、居室の掃除や、洗濯物を干したり、畳んだりなど家事を行って頂いている。</p>		
19		<p>○本人を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。</p>	<p>病院受診など可能であればご家族にお願いしている。また体調の変化などがあれば、連絡し、状態をお伝えするように努めている。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。</p>	<p>従来では面会や外出は制限なく行っていたが、現在はコロナウイルスの感染状況などで面会を制限しているが、携帯電話、ビデオ通話、手紙などを活用して連絡などが取れるようにしている。</p>	<p>コロナ禍以前は食材等を近くのスーパーまで職員と利用者で一緒に買い出しに行っていた。また、散歩時に近隣の方との挨拶で地域の方との馴染みの関係が途切れないように努めている。家族の面会は事前予約制で10分間限定で行ったり、ビデオ通話等で家族に連絡を取れるようにしている。</p>	

自己評価	外部評価	項目(虹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		○利用者同士の関係の支援  利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。	家事や作業ができる方は職員も一緒にになり関係作りに努めている。コミュニケーションが難しい方には職員が間に入ってコミュニケーションが取れるように配慮している。		
22		○関係を断ち切らない取組み  サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。	お亡くなりになられた方や退去後にお亡くなりになられた方の葬儀に参列している。退去された方のご家族にお会いした場合には、その後の様子を尋ね、必要であれば相談を受けている。		
<b>Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	日々の生活の中で、本人の希望や意向の把握に努めている。また困難な場合は生活歴やご家族からの話をもとに意向を探ろうとしている。	「私の暮らし方シート」という独自シートで10歳代から10年毎の出来事を利用者・家族より伺い、生活歴や生活習慣を把握している。本人をしっかり観て人物像を理解することを大切にしている。日頃からの関わりや会話の中で要望を聞きながら、出来る限り希望に近づけるよう努めている。	
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。	入居時に本人やご家族が差し支えない範囲で生活歴を伺い、また前事業者からも可能な範囲で情報収集している。		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。	今までなかった行動や言動があった場合は個人の介護記録に記録し職員間で共有できるように努めている。		

自己評価	外部評価	項 目( 虹ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	<p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。</p>	<p>本人やご家族から意向を聞き、担当職員がアセスメントを行っている。それをもとに計画作成者が介護計画を作成している。</p>	<p>担当者を決め、担当職員が利用者、家族にアセスメントを行い、独自のアセスメントシートで計画作成者が介護計画を作成している。モニタリングや毎月のカンファレンス会議で、利用者の課題等を話し合い必要に応じて介護計画の見直しを行っている。</p>	
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。</p>	<p>生活の中で、行動や言動の変化があれば詳細に記録している。日々の申し送りや職員会議の場で共有できるように努めている。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。</p>	<p>身体面や精神面に変化があった場合はかかりつけ医報告し、その内容をご家族に報告している。かかりつけ医の意見や本人やご家族の意向を確認し、本人にあったサービスが提供できるように努めている。</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。</p>	<p>現在は町内会の行事などが中止となっており、地域との関わりが少なくなっているが、以前は敬老会など参加して頂き、馴染みの方がいらっしゃれば交流して頂いていた。</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。</p>	<p>入居時に、かかりつけ医について、本人やご家族の希望を伺っている。体調など異変があれば、その都度報告しており、必要であれば病院受診している。</p>	<p>利用開始時に以前からのかかりつけ医も継続出来ることを説明し、本人や家族の意向に沿っている。かかりつけ医や歯科医の訪問診療がある。また、通院介助は家族の協力を得ながら、事業所の職員が行い、安心して医療が受けられる体制を整えている。</p>	

自己評価	外部評価	項 目( 虹ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<b>○看護職員との協働</b> 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。	状態の変化があった入居者の様子を記録や口頭で週1日出勤の非常勤看護師に説明している。		
32		<b>○入退院時の医療機関との協働</b> 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入院時には施設での生活状況が分かるように介護サマリーを作成している。また定期的に経過を尋ねて情報交換に努めている。退院が近づいた場合にはかかりつけ医に連絡し退院後のフォローをお願いするように努めている。		
33	12	<b>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</b> 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	入居時に重度化した場合や終末期の対応について説明しているが、実際に重度化や終末期が近づいた時点で、改めてご家族（本人）の意向をもとに、ご家族、かかりつけ医、施設の三者で話し合いを行っている。	終末期には本人の意向を伺いながら、主治医・家族・事業所の三者でカンファレンスを行い、方針・対応方法を決め、職員に共有しながら統一した看取り支援を行うようにしている。かかりつけ医等の24時間体制が整えており、看取り後の振り返りも行っている。	
34		<b>○急変や事故発生時の備え</b> 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。	緊急時に備えてマニュアルを作成している。個別に対応が必要な場合はその都度マニュアルを作成している。		
35	13	<b>○災害対策</b> 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。	消防職員の指導のもと、避難訓練や消防訓練などを定期的に行っている。また近隣の施設と防災（土砂災害）についての勉強会に参加予定。	年に2回消防署職員の指導のもと、避難訓練を実施している。近隣の施設と合同で土砂災害時の防災訓練を実施する予定であったがコロナ禍で見合わせている。コロナ禍以前は訓練時に地域の方の参加があった。停電に備えて、発電機等をレンタルするように準備している。	

自己評価	外部評価	項 目( 虹ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保  一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	本人や周りの人が聞いていて不快にならないような言葉かけや対応を意識付けできるように喚起している。	本人の主体性を尊重するため、毎朝、衣服は本人に選んでもらうようにしている。不適切な会話があった場合は事業所の管理職がその場で注意するようになっている。更に年に1回職員にアンケートを実施し、不適切なケアや言葉使いになっていないか、振り返りを行っている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援  日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。	本人の意見や要望を否定せず、自己決定して頂けるように開かれた質問をするように心掛けている。		
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	基本的な1日の流れはあるが、極力本人がしたいことを優先するように努めている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。	入居さんの衣類は毎日洗濯している。また更衣の際にどの服が良いか尋ねたりもしている。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	本人から嗜好を聞き、メニューに反映している。可能な方には野菜の皮むきなどをお願いしている。	旬な食材を取り入れ、地域へ貸出している菜園から頂いた野菜等で3食手作りしている。利用者で皮むきやテーブル拭き等が出来る方にはしてもらっている。コロナ禍以前は外食で回転寿司に行ったりしていた。誕生日には写真を見てもらい、食べたいものを選択できるようにしている。	

自己評価	外部評価	項 目 ( 虹ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス，水分量が一日を通じて確保できるよう，一人ひとりの状態や力，習慣に応じた支援をしている。</p>	<p>食事や水分の摂取量を記録に残し，かかりつけ医に報告、相談をして指示を頂くように努めている。</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように，毎食後，一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。</p>	<p>毎食後には必ず口腔ケアを行っている。また定期的に歯科医の検診や歯科衛生士による口腔ケアを行っている。</p>		
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし，一人ひとりの力や排泄のパターン，習慣を活かして，トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。</p>	<p>排泄の失敗が無いように定期的にトイレの声掛けやトイレ誘導を行って、できるだけトイレで排泄ができるように努めている。</p>	<p>個々の排泄記録表でパターンを把握し、自立支援に向け、歩行できる利用者は可能な限りトイレで排泄を行っている。夜間はポータブルトイレを使用する利用者もいる。排便は食事もできるだけ牛乳や乳製品等を摂取し、下剤に頼らないように心がけている。</p>	
44		<p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し，飲食物の工夫や運動への働きかけ等，個々に応じた予防に取り組んでいる。</p>	<p>水分摂取の声掛けや摂取が困難な方には，嗜好にあった飲み物を提供したり、水分の多い果物を提供している。</p>		
45	17	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように，職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に応じた入浴の支援をしている。</p>	<p>同時にすべての入居者の希望を聞くことは難しいが、当日の体調や気分も踏まえて定期的な入浴を支援するように努めている。また、必要な場合は朝夕を問わず入浴を行っている。</p>	<p>基本は週2回から3回の入浴となっている。入浴を拒否される利用者には諦めず声かけをするが、どうしても入浴が出来ない場合にはドライシャンプーや清拭での対応を行っている。入浴剤の使用や冬至にはゆず湯を行い季節感を感じてもらいながら、入浴が楽しめるように取り組んでいる。</p>	

自己評価	外部評価	項 目( 虹ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、安 心して気持ちよく眠れるよう支 援している。</p>	<p>本人の希望があれば、夜間に影 響がない程度で居室で休んで頂 いている。</p>		
47		<p>○服薬支援</p> <p>一人ひとりを使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る。</p>	<p>直近の処方箋は個人ファイルに 綴っている。処方内容に変更が ある場合は診療記録に記載して 、申し送りもしている。</p>		
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を 過ごせるように、一人ひとりの 生活歴や力を活かした役割、嗜 好品、楽しみごと、気分転換等 の支援をしている。</p>	<p>入居時に伺った生活歴を把握し 、塗り絵や読書などを楽しんで いただけるように努めている。</p>		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望に そって、戸外に出かけられるよ う支援に努めている。また、普 段は行けないような場所でも、 本人の希望を把握し、家族や 地域の人々と協力しながら出 かけられるように支援してい る。</p>	<p>コロナウイルスの関係でご家 族と一緒に外出して頂くことは ご遠慮頂いているが、この状 況下でも施設付近の散歩や花 見など外出支援を行っている。</p>	<p>コロナ禍で外出支援が出来な い中、ドライブにて車窓から桜 並木を眺めたり、日常的に施 設の近くを散歩しており、地 域の方や近隣の施設の方とふ れあいがあり顔馴染みの関係 を築いている。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支 援</p> <p>職員は、本人がお金を持つこと の大切さを理解しており、一人 ひとりの希望や力に応じて、お 金を所持したり使えるように支 援している。</p>	<p>希望があれば本人やご家族と 相談して、いくらかの現金を所 持、管理して頂いている。</p>		

自己評価	外部評価	項 目( 虹ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。</p>	<p>要望があれば、自由に電話して頂いている。親族や知人からの手紙は直接お渡しし、年賀状に一筆記入して頂いている。</p>		
52	19	<p>○居心地の良い共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>室・温度計を設置し、加湿器、エアコン、空気清浄機などを使用し、快適に過ごして頂けるように調整している。</p>	<p>法人内で3施設目のグループホームで他の施設での良い部分をふまえて、和風で居心地の良い居住空間で過ごせるように工夫している。特にトイレは他の施設の造りを考慮し、広い空間で利用者が使用し易い環境づくりに努めている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>	<p>玄関、居室、他のユニットなど自由に行き来して頂いている。テーブル席やソファで自由に会話などができるように配慮している。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>本人が自宅で使用していたもの(腕時計、ラジオ、仏壇)などを持ち込んで頂いたり、昔の写真や施設内で撮影した写真を掲示している。</p>	<p>居室にはベット・エアコン・整理タンスを設置している。利用者の希望で仏壇等馴染みの物を持ち込み、居心地よく過ごせるようにしている。各部屋には施設内で撮影した写真が貼ってある。夜間は排泄状況によって、ポータブルトイレを設置することもある。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。</p>	<p>歯ブラシ置き場、洗面所のタオル掛けに個人名を書いて各自で出し入れして頂いている。</p>		

V アウトカム項目(虹ユニット) ← 左記( )内へユニット名を記入願います

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。	●	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の3分の2くらいの ③利用者の3分の1くらいの ④ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	●	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	●	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	●	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外への行きたいところへ出かけている	●	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	●	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	●	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	●	①ほぼ全ての家族と ②家族の3分の2くらいと ③家族の3分の1くらいと ④ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	●	<input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input type="radio"/> ③たまに <input checked="" type="radio"/> ④ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている	●	<input type="radio"/> ①大いに増えている <input checked="" type="radio"/> ②少しずつ増えている <input type="radio"/> ③あまり増えていない <input type="radio"/> ④全くいない
66	職員は、生き活きと働けている	●	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての職員が <input checked="" type="radio"/> ②職員の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③職員の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	●	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input checked="" type="radio"/> ②利用者の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③利用者の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	●	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族等が <input checked="" type="radio"/> ②家族等の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③家族等の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどできていない

自己評価	外部評価	項目(星ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I 理念に基づく運営</b>					
1	1	<p>○理念の共有と実践</p> <p>地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている。</p>	<p>法人の基本理念を玄関ホールと各ユニットの壁面に掲示して、職員に周知させている。</p>		
2	2	<p>○事業所と地域とのつきあい</p> <p>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。</p>	<p>地元の町内会に加入しており、シテイククリーニング(町内の清掃活動)に参加している。</p>		
3		<p>○事業所の力を活かした地域貢献</p> <p>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。</p>	<p>敷地の入り口に掲示板を設置しており、施設だよりや市町からの連絡事項などを掲示している。</p>		
4	3	<p>○運営推進会議を活かした取組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実績、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。</p>	<p>コロナウイルスの関係で外部からの参加を見合わせている。関連施設の管理者などが合同で合同で話し合いを行っている。</p>		
5	4	<p>○市町との連携</p> <p>市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実績やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取組んでいる。</p>	<p>施設内で発生した事故で病院受診を伴った場合は、速やかに事故報告書を作成し提出している。</p>		

自己評価	外部評価	項 目( 星ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	5	<p><b>○身体拘束をしないケアの実践</b></p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>身体拘束廃止に関する指針を作成し、職員への周知に努めている。</p>		
7		<p><b>○虐待の防止の徹底</b></p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。</p>	<p>職員会議の最後に高齢者虐待について資料を作成し、職員に周知する場を設けている。</p>		
8		<p><b>○権利擁護に関する制度の理解と活用</b></p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>実際に成年後見に携わっている職員から制度について情報を得ている。また、成年後見人が就いた入居希望者の方も分け隔てなく受け付けている。</p>		
9		<p><b>○契約に関する説明と納得</b></p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>入居契約時に内容の説明を行い、疑問点や質問が無いかなを尋ねている。それ以降でも疑問点や不明な事があればその都度対応している。</p>		
10	6	<p><b>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</b></p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>玄関先に苦情箱を設置している。また口頭や電話で意見や要望があった場合も常に受け付けている。</p>		

自己評価	外部評価	項目(星ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>毎月、職員会議を行い、意見や提案を聞く機会を設けている。また、言いにくい事があれば個別でも行っている。</p>		
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>勤務時間内で業務が終了するように努めている。必要な残業に対しては法定で定められた手当を支給している。</p>		
13		<p>○職員を育てる取組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。</p>	<p>施設外での研修はオンラインでの研修参加を検討しているが、今のところ参加は出来ていない。施設内では研修の場は設けられていないが、職員間で指導を行っている。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている。</p>	<p>近隣のにしぎこの家さんからの近隣の防災についての勉強会の案内があり参加を検討している。</p>		
<b>II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。</p>	<p>本人の生活歴や病歴などの把握に努め、会話の中で困っていること、不安なこと、要望などを聞きながら、信頼関係を築けるように努めている。</p>		

自己評価	外部評価	項 目( 星ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。</p>	<p>家族の方が困っていること、不安なこと、要望などに耳を傾けながら、家族の意向なども聞き取れるように努めている。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。</p>	<p>本人やご家族の意向をもとに何を必要としているか把握し支援につなげられるか検討している。また、当施設で対応が難しい場合はご家族に他のサービスについて説明し、提案している。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。</p>	<p>身体動作が可能な方には、居室の掃除や、洗濯物を干したり、畳んだりなど家事を行って頂いている。</p>		
19		<p>○本人を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。</p>	<p>病院受診など可能であればご家族にお願いしている。また体調の変化などがあれば、連絡し、状態をお伝えするように努めている。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。</p>	<p>従来では面会や外出は制限なく行っていたが、現在はコロナウイルスの感染状況などで面会を制限しているが、携帯電話、ビデオ通話、手紙などを活用して連絡などが取れるようにしている。</p>		

自己評価	外部評価	項 目( 星ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		○利用者同士の関係の支援  利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。	家事や作業ができる方は職員も一緒にになり関係作りに努めている。コミュニケーションが難しい方には職員が間に入ってコミュニケーションが取れるように配慮している。		
22		○関係を断ち切らない取組み  サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。	お亡くなりになられた方や退去後にお亡くなりになられた方の葬儀に参列している。退去された方のご家族にお会いした場合には、その後の様子を尋ね、必要であれば相談を受けている。		
<b>Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	日々の生活の中で、本人の希望や意向の把握に努めている。また困難な場合は生活歴やご家族からの話をもとに意向を探ろうとしている。		
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。	入居時に本人やご家族が差し支えない範囲で生活歴を伺い、また前事業者からも可能な範囲で情報収集している。		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。	今までなかった行動や言動があった場合は個人の介護記録に記録し職員間で共有できるように努めている。		

自己評価	外部評価	項 目( 星ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	<p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。</p>	<p>本人やご家族から意向を聞き、担当職員がアセスメントを行っている。それをもとに計画作成者が介護計画を作成している。</p>		
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。</p>	<p>生活の中で、行動や言動の変化があれば詳細に記録している。日々の申し送りや職員会議の場で共有できるように努めている。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。</p>	<p>身体面や精神面に変化があった場合はかかりつけ医報告し、その内容をご家族に報告している。かかりつけ医の意見や本人やご家族の意向を確認し、本人にあったサービスが提供できるように努めている。</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。</p>	<p>現在は町内会の行事などが中止となっており、地域との関わりが少なくなっているが、以前は敬老会など参加して頂き、馴染みの方がいらっしゃれば交流して頂いていた。</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。</p>	<p>入居時に、かかりつけ医について、本人やご家族の希望を伺っている。体調など異変があれば、その都度報告しており、必要であれば病院受診している。</p>		

自己評価	外部評価	項 目( 星ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<b>○看護職員との協働</b> 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。	状態の変化があった入居者の様子を記録や口頭で週1日出勤の非常勤看護師に説明している。		
32		<b>○入退院時の医療機関との協働</b> 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入院時には施設での生活状況が分かるように介護サマリーを作成している。また定期的に経過を尋ねて情報交換に努めている。退院が近づいた場合にはかかりつけ医に連絡し退院後のフォローをお願いするように努めている。		
33	12	<b>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</b> 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	入居時に重度化した場合や終末期の対応について説明しているが、実際に重度化や終末期が近づいた時点で、改めてご家族（本人）の意向をもとに、ご家族、かかりつけ医、施設の三者で話し合いを行っている。		
34		<b>○急変や事故発生時の備え</b> 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。	緊急時に備えてマニュアルを作成している。個別に対応が必要な場合はその都度マニュアルを作成している。		
35	13	<b>○災害対策</b> 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。	消防職員の指導のもと、避難訓練や消防訓練などを定期的に行っている。また近隣の施設と防災（土砂災害）についての勉強会に参加予定。		

自己評価	外部評価	項 目 ( 星ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保  一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	本人や周りの人が聞いていて不快にならないような言葉かけや対応を意識付けできるように喚起している。		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援  日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。	本人の意見や要望を否定せず、自己決定して頂けるように開かれた質問をするように心掛けている。		
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	基本的な1日の流れはあるが、極力本人がしたいことを優先するように努めている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。	入居さんの衣類は毎日洗濯している。また更衣の際にどの服が良いか尋ねたりもしている。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	本人から嗜好を聞き、メニューに反映している。可能な方には野菜の皮むきなどをお願いしている。		

自己評価	外部評価	項 目( 星ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<b>○栄養摂取や水分確保の支援</b>  食べる量や栄養バランス，水分量が一日を通じて確保できるよう，一人ひとりの状態や力，習慣に応じた支援をしている。	食事や水分の摂取量を記録に残し，かかりつけ医に報告、相談をして指示を頂くように努めている。		
42		<b>○口腔内の清潔保持</b>  口の中の汚れや臭いが生じないように，毎食後，一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。	毎食後には必ず口腔ケアを行っている。また定期的に歯科医の検診や歯科衛生士による口腔ケアを行っている。		
43	16	<b>○排泄の自立支援</b>  排泄の失敗やおむつの使用を減らし，一人ひとりの力や排泄のパターン，習慣を活かして，トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。	排泄の失敗が無いように定期的にトイレの声掛けやトイレ誘導を行って，できるだけトイレで排泄ができるように努めている。		
44		<b>○便秘の予防と対応</b>  便秘の原因や及ぼす影響を理解し，飲食物の工夫や運動への働きかけ等，個々に応じた予防に取り組んでいる。	水分摂取の声掛けや摂取が困難な方には，嗜好にあった飲み物を提供したり，水分の多い果物を提供している。		
45	17	<b>○入浴を楽しむことができる支援</b>  一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように，職員の都合で曜日や時間帯を決めず，個々に応じた入浴の支援をしている。	同時にすべての入居者の希望を聞くことは難しいが，当日の体調や気分も踏まえて定期的な入浴を支援するように努めている。また，必要な場合は朝夕を問わず入浴を行っている。		

自己評価	外部評価	項 目( 星ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		<b>○安眠や休息の支援</b>  一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している。	本人の希望があれば、夜間に影響がない程度で居室で休んで頂いている。		
47		<b>○服薬支援</b>  一人ひとりを使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている。	直近の処方箋は個人ファイルに綴っている。処方内容に変更がある場合は診療記録に記載して、申し送りも行っている。		
48		<b>○役割、楽しみごとの支援</b>  張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている。	入居時に伺った生活歴を把握し、塗り絵や読書などを楽しんでいただけるように努めている。		
49	18	<b>○日常的な外出支援</b>  一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	コロナウイルスの関係でご家族と一緒に外出して頂くことはご遠慮頂いているが、この状況下でも施設付近の散歩や花見など外出支援を行っている。		
50		<b>○お金の所持や使うことの支援</b>  職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している。	希望があれば本人やご家族と相談して、いくらかの現金を所持、管理して頂いている。		

自己評価	外部評価	項 目( 星ユニット )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。</p>	<p>要望があれば、自由に電話して頂いている。親族や知人からの手紙は直接お渡しし、年賀状に一筆記入して頂いている。</p>		
52	19	<p>○居心地の良い共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>室・温度計を設置し、加湿器、エアコン、空気清浄機などを使用し、快適に過ごして頂けるように調整している。</p>		
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>	<p>玄関、居室、他のユニットなど自由に行き来して頂いている。テーブル席やソファで自由に会話などができるように配慮している。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>本人が自宅で使用していたもの（腕時計、ラジオ、仏壇）などを持ち込んで頂いたり、昔の写真や施設内で撮影した写真を掲示している。</p>		
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。</p>	<p>歯ブラシ置き場、洗面所のタオル掛けに個人名を書いて各自で出し入れして頂いている。</p>		

V アウトカム項目( 星ユニット ) ← 左記( )内へユニット名を記入願います

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。	●	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の3分の2くらいの ③利用者の3分の1くらいの ④ほとんど掴んでいない
57	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	●	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	●	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	●	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外への行きたいところへ出かけている	●	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	●	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	●	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	●	①ほぼ全ての家族と ②家族の3分の2くらいと ③家族の3分の1くらいと ④ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	●	<input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input type="radio"/> ③たまに <input checked="" type="radio"/> ④ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている	●	<input type="radio"/> ①大いに増えている <input checked="" type="radio"/> ②少しずつ増えている <input type="radio"/> ③あまり増えていない <input type="radio"/> ④全くいない
66	職員は、生き活きと働けている	●	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての職員が <input checked="" type="radio"/> ②職員の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③職員の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	●	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input checked="" type="radio"/> ②利用者の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③利用者の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	●	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族等が <input checked="" type="radio"/> ②家族等の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③家族等の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどできていない

(様式2)

2 目標達成計画

事業所名 グループホームなでしこ

作成日 令和4年1月21日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	8	虐待について職員によって認識や理解に差異がある	法律に基づいた虐待に関する研修を行い職員の見解を統一する	年間をとおして定期的・計画的な研修会を開催する	1年間
2	1	職員への経営理念の周知・浸透が不十分である	職員の経営理念の理解を深める	職員各自で経営理念に沿った内容の目標を立ててもらい実践する	1年間
3					
4					
5					
6					
7					

注1) 項目番号欄には, 自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は, 行を追加すること。